

S1-1 ノイバラ

Rosa multiflora Thunb. var. *multiflora*

(異名 = *R. polyantha* Siebold et Zucc.)

原記載：ツェンペリー (スウェーデン)

Sys. Veg. ed. 14 : 474 (1784)

基準産地：日本

枝ははじめ上方に伸びるが、翌年にはアーチ状に横になり、そこから新しい枝を伸ばし開花する



分 北海道 (南西部)、本州、四国、九州／朝鮮半島、中国

目 川原や林縁など明るい場所に多い

生 落葉低木、ふつう高さ 1~2 m。他の木などによりかかって這い登ることもある

花 関東の平地で 5 月中旬



花序：円錐花序

花径：2~2.5 cm

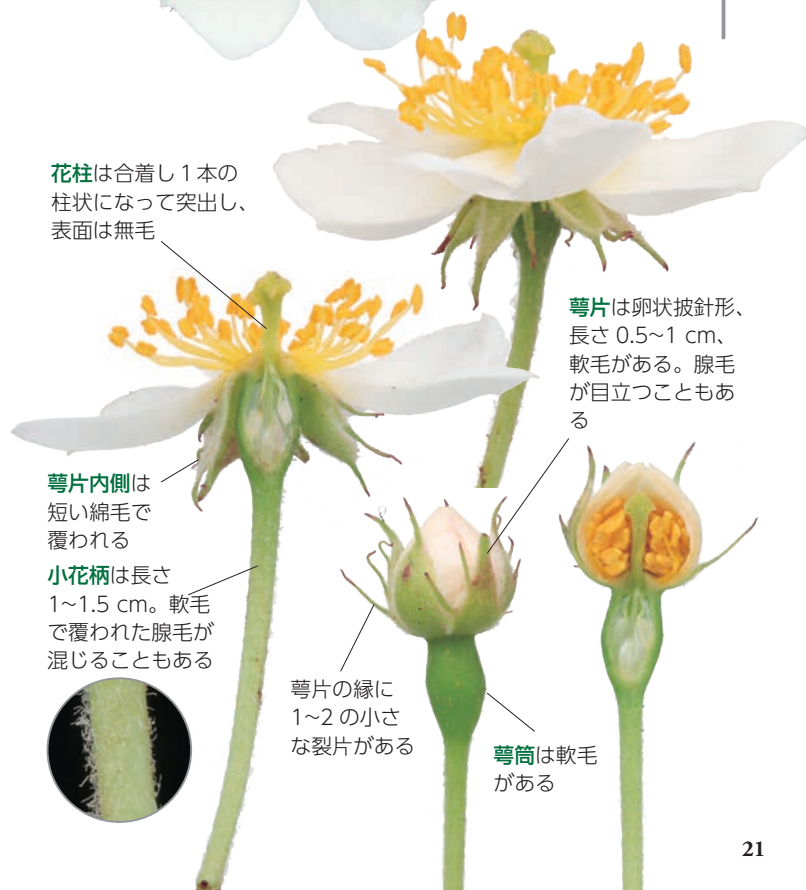
花色：白色、
稀に淡桃色

芳香：強い

花の数：数 ~100 個

1cm

花柱は合着し 1 本の柱状になって突出し、表面は無毛



萼片は卵状披針形、長さ 0.5~1 cm、軟毛がある。腺毛が目立つこともある

萼片内側は短い綿毛で覆われる

小花柄は長さ 1~1.5 cm。軟毛で覆われた腺毛が混じることもある

萼片の縁に 1~2 の小さな裂片がある

萼筒は軟毛がある